

2014年5月号

◆ テーマ展を開催中です。

博物館では、「哺乳動物の多様なしくみ」と題して、本年度1回目のテーマ展を開催中です。今回は、「筋肉と骨から動物に迫る」をテーマとしており、会場には多くの資料がならんでいます。

体長約10cmのジネズミの骨から、体長約3.6mのアフリカゾウまで、様々な大きさの哺乳類の骨が展示されていますが、中でも、詩人のまど・みちおさんの詩で有名な、周南市徳山動物園で飼育されていたアフリカゾウの「マリ」の全身骨格標本は今回が初の展示となります。

テーマ展の見どころについては、「なるほどなっとくニュース110号」にも特集をしていますので、ぜひこちらも御覧ください。

※ 「なるほどなっとくニュース」は、山口博物館のホームページ(ForSchool)に不定期に掲載されているもので、県内の教育資源の紹介など、多くの情報を紹介しています。これまでのバックナンバーも参照できますので、是非御活用ください。



◆ 社会見学や出前授業への多数の申込みありがとうございます。

本年度の社会見学や出前授業の申し込み受付を開始いたしましたところ、多くのお申し込みをいただき、誠にありがとうございます。

お申し込みの手順や必要な様式、出前授業や社会見学でのプログラムの概要については、ホームページに詳しく掲載されておりますが、おおむね以下ようになります。

社会見学	1	まずは電話で博物館へ	2	「施設利用申込書」をダウンロード	3	「施設利用申込書」をFAX	4	博物館から「確定書」が返信されます
	1	まずは電話で博物館へ	2	「出前授業申込書」をFAX	3	博物館から「確定書」が返信されます	4	「出前授業派遣申請書」を博物館へ郵送

なお、予約状況はホームページからも確認できますが、確定したもののみを表示しています。お申込みの際は、まずお電話をいただき、日程調整をいただきますようお願いいたします。

◆ 博物館のここがみどころ！(MTとっておきの話)

今回のおすすめは「植物・動物展示室」

山口県は、3方を海に囲まれ、東部には1300mを超える西中国山地を擁し、中央部には秋吉台という世界的に有名なカルスト台地が広がり、海から山地帯まで、様々な自然のシーンを見る事ができます。植物・動物展示室では、これら自然の景観から最も特徴的な6つのシーンをディオラマで再現しました。それぞれのシーンはいずれもフィールドをギュッと凝縮した高密度ディオラマとし、高低や季節の変化も表現しています。展示室に居ながらにして県内の自然に触れあい、自然の仕組みを理解する事ができます。



◆ 行事予定 (詳細・申込みは博物館ホームページへどうぞ)



「企画展：きらり山口！人物伝」
日時：7月18日(金)～8月24日(日)
場所：当館



幕末から明治にかけて、特にモノづくりの分野で情熱を注いだ山口県出身の先人たちに注目し、その活動と業績を紹介します。

「親と子の化石観察会」

内容：神田海岸で二枚貝化石を観察する。
日時：7月26日(土) 10:00～15:00
場所：下関市 **【要申込】**
対象：小・中学生と保護者(定員30名)

「葉脈標本を作ろう！」

内容：生の葉から葉脈標本を作る
日時：7月27日(日) 13:30～15:30
場所：当館 **【要申込】**
対象：一般(定員20名)

■ お問い合わせ ■

詳しくは山口博物館のホームページ
(For School)を御覧ください。

<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



山口県立山口博物館

〒753-0073 山口市春日町 8-2
TEL 083-922-0294
FAX 083-922-0353